

令和3年度

ニホンザル管理事業実施計画書(市町村実施分)

白石市	1 ページ
角田市	2 ページ
蔵王町	3 ページ
七ヶ宿町	4 ページ
川崎町	5 ページ
丸森町	6 ページ
仙台市	7 ページ
山元町	8 ページ
加美町	9 ページ

令和3年8月

宮城県環境生活部自然保護課

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

白石市

R2計画	R3計画	備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) (2) 金額(下段前年度実績) (3) 作物 稲、果樹、野菜、いも類 (4) その他	1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 2.68 ha R2被害実績→ 3.33 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 3,029 千円 R2被害実績→ 4,913 千円 (3) 作物 稲、果樹、野菜、いも類 (4) その他	年間被害対策費合計 34,321 千円 ※他の鳥獣との合計額
2 被害防除対策 (1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施 (2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助 (3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底	2 被害防除対策 (1) 銃器・花火による群れの追い上げ及び捕獲の実施 (2) 電気柵・防護柵の設置に対する補助 (3) 廃棄野菜・生ゴミを適正処理するよう指導の徹底	年間被害対策費合計 34,321 千円 ※他の鳥獣との合計額
3 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	0 頭 50 頭 1 頭 1 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 (群れ捕獲実施予定) 100 頭
4 生息環境管理 (1) 水稻の被害軽減のため水田周辺の除草作業を推進 (2) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進	4 生息環境管理 (1) 水稻の被害軽減のため水田周辺の除草作業を推進 (2) 山林に接する耕作地での山林側の除草作業を推進	5 その他 (1) 被害防除の研修会を開催し、自己防除啓発を図る

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

角田市

R2計画		R3計画		備考
1 被害軽減目標	1 被害軽減目標			
(1) 面積(下段前年度)	0.00 ha 0.00 ha	(1) 面積(下段前年度) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→ 0.00 ha 0.00 ha		
(2) 金額(下段前年度)	0 千円 0 千円	(2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→ 0 千円 0 千円		
(3) 作物	未成熟トウモロコシ、カボチャ、果樹類	(3) 作物 未成熟トウモロコシ、カボチャや、果樹類		
(4) その他	(4) その他	(4) その他		
2 被害防除対策	2 被害防除対策	年間被害対策費合計	1,752 千円	
(1) 食べない野菜、果実等放置の防止を周知	(1) 食べない野菜、果実等放置の防止を周知			
(2) 定期的パトロールの実施	(2) 定期的パトロールの実施			
(3) 銃器による追い払い、捕獲の実施	(3) 銃器による追い払い、捕獲の実施			
(4) 被害内容に応じた諸対策の提案	(4) 被害内容に応じた諸対策の提案			
3 個体数管理	3 個体数管理	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 10 頭 頭 頭	頭 10 頭 頭 頭
個体数調整による目標捕獲数		有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	10 頭	
有害鳥獣捕獲による想定捕獲数		発信機装着の増設数		
発信機装着の更新基數		発信機装着の更新基數		
4 生息環境管理	4 生息環境管理			
(1) 實施隊パトロール等による生息域の非拡大	(1) 實施隊パトロール等による生息域の非拡大			
5 その他	5 その他			
(1) 住民の被害防止意識の啓発、向上	(1) 住民の被害防止意識の啓発、向上			

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

蕨王町

	R2計画	R3計画	備考
1 被害軽減目標			
(1) 面積(下段前年度)	0.01 ha 0.01 ha	(1) 面積(下段前年度) R3被害軽減目標値→ 0.01 ha R2被害実績→ 0.04 ha	面積、金額ともに令和元年度の90%に抑えることを目指している。
(2) 金額(下段前年度)	37 千円 22 千円	(2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 20 千円 R2被害実績→ 36 千円	・有害鳥獣被害対策実施隊員によるサル見回りノートロール及び有害鳥獣駆逐用花火による被害防除を実施。
(3) 作物	林檎、白菜	(3) 作物 林檎、白菜	
(4) その他		(4) その他	
2 被害防除対策		2 被害防除対策	年間被害対策費合計 ・蕨王町農作物有害鳥獣対策協議会町補助金 10,289千円 ・野生鳥獣被害防止施設(電気柵等)設置事業補助金 3,970千円 ・鳥獣被害対策担い手育成事業補助金 877千円
(1) 銃器及び有害鳥獣駆逐用花火を併用した効果的な追払い、捕獲の実施。		(1) 銃器及び有害鳥獣駆逐用花火を併用した効果的な追払い、捕獲の実施。	
(2) 電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助を実施。		(2) 電気柵、耐用性隔障物の設置に対する補助を実施。	
(3) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。		(3) 生ゴミや農作物残渣を適正処理するよう農家へ指導。	
3 個体数管理		3 個体数管理	
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基数	頭 50 1 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基数 (1) 生息調査の実施。 (2)	0 頭 50 頭 0 頭 2 頭 (1) 生息調査の実施。 (2)
4 生息環境管理		4 生息環境管理	
(1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図る。		(1) 山林側との境界付近の除草作業により領域の明確化を図る。	
5 その他		5 その他	
(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会との広域的な被害対策の実施。		(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会との広域的な被害対策の実施。	

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

七ヶ宿町

R2計画		R3計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		
(1) 面積(下段前年度)	6.30 ha	(1) 面積(下段前年度) R3被害軽減目標値→	0.30 ha	昨年度実績の2割減を目標とする。
(2) 金額(下段前年度)	1.49 ha 247 千円 1,369 千円	(2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→	0.35 ha 400 千円 441 千円	昨年度実績の2割減を目標とする。
(3) 水稻、野菜の被害の軽減		(3)		七ヶ宿町の特産である水稻の被害軽減は重要な課題であり、電気柵等の設置の推奨及び定期的な見回りの徹底を指導する。
(4) その他		(4) その他		
2 被害防除対策		2 被害防除対策		
(1) 電気柵等設置の推奨		(1)		年間被害対策費合計 61,920 千円
(2) 追い払いの実施		(2)		電気柵等の設置を促し、管理・見回りについても指導を行う。また、町単独事業で電気柵等の設置及び購入に係る費用の5分の4を補助する。
				なお、常時追い払い活動を実施し、ニホンザル
3 個体数管理		3 個体数管理		
個体数調整による目標捕獲数	0 頭	個体数調整による目標捕獲数	頭	・七ヶ宿町鳥獣被害防止計画に基づき明記。
有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	300 頭	有害鳥獣捕獲による想定捕獲数	頭	・生息調査の実施により、群れの流動域や個体数を把握し、農作物の被害軽減を図る。
発信機装着の増設数	2 頭	発信機装着の増設数	頭	
発信機装着の更新基數	2 頭	発信機装着の更新基數	頭	
(1) 生息調査の実施		(1)		
4 生息環境管理		4 生息環境管理		
(1) 取り残し農作物の除去の指導		(1)		・行政区長や防災無線、広報誌等を活用し周知・徹底を図る。
(2) 耕作放棄地の軽減		(2)		
5 その他		5 その他		・南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会に参画し、隣接自治体等と情報共有を図り、効果的な被害対策を実施する。
(1) 南奥羽鳥獣被害防止広域対策協議会との広域的な被害対策実施		(1)		

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

川崎町

R2計画	R3計画	備考
1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度) 0.26 ha 0.37 ha (2) 金額(下段前年度) 130 千円 186 千円 (3) 作物 果樹類・とうもろこし・デントコーン・かぼちゃ (4) その他	1 被害軽減目標 (1) 面積(下段前年度) R3被害軽減目標値→ 0.11 ha R2被害実績→ 0.16 ha (2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 138 千円 R2被害実績→ 198 千円 (3) 作物 果樹類・とうもろこし・デントコーン・かぼちゃ (4) その他	・昨年と比較して約3割減を目標としている。
2 被害防除対策 ・実施隊による捕獲活動の実施 ・電気柵の普及、補助 ・実施隊による週一回の町内パトロール ・狩猟免許(銃、わな)取得補助	2 被害防除対策 ・実施隊による捕獲活動の実施 ・電気柵の普及、補助 ・実施隊による週一回の町内パトロール ・狩猟免許(銃、わな)取得補助	年間被害対策費合計 15,063 千円 ①R3農作物有害鳥獣駆除対策業務金 3,324千円 ②サルパトロール 1,260千円 ③電気柵補助金 10,000千円 ④狩猟免許取得補助金 479千円
3 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	3 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 頭 頭 50 頭 1 頭 50 頭 2 頭
4 生息環境管理 看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。	4 生息環境管理 看板の設置や遊休農地の刈り払いの呼びかけ等の実施。	
5 その他	5 その他	

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

丸森町

R2計画		R3計画		備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標		
(1) 面積(下段前年度)	0.10 ha 0.08 ha	(1) 面積(下段前年度) R3被害軽減目標値→ 0.07 ha R2被害実績→ 0.08 ha		
(2) 金額(下段前年度)	100 千円 179 千円	(2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 156 千円 R2被害実績→ 179 千円		
(3) 作物	水稻、豆類、えんどう、きゅうり、大根、柿、りんご	(3) 作物 水稻、豆類、えんどう、きゅうり、大根		
(4) その他		(4) その他 2 被害防除対策 (1) 住民による自主防除対策への支援 ・電気柵設置に対する補助 ・追払い用花火の無料配布(希望者)		
2 被害防除対策		(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施 (3)		
(1) 住民による自主防除対策への支援 ・電気柵設置に対する補助 ・追払い用花火の無料配布(希望者)				
(2) 鳥獣被害対策実施隊による銃器を使った追払い、捕獲の実施 (3)				
3 個体数管理		3 個体数管理 個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 20 頭 2 頭 ・頭	頭 50 頭 3 頭 頭
4 生息環境管理		4 生息環境管理 (1) 耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。		
(1) 耕作放棄地の除草や山林の適正な管理を呼びかける。				
5 その他		5 その他 (1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。 (2) チラシ配付、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。		
(1) 南奥羽鳥獣害防止広域対策協議会への参加による広域的な対策の研修や他市町との情報交換を行う。 (2) チラシ配付、被害防止研修会の開催により、農作物の被害防止の啓発を図る。				

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

仙台市

備考	R3計画	R2計画	仙台市
1 被害軽減目標	1 被害軽減目標	1 被害軽減目標	
(1)面積 9ha未満 (2)金額 120千円未満 (3)作物 水稻、長ねぎ、大根、白菜、りんご等 (4)その他(人身被害・生活被害) 生活被害の減少や人身被害の未然防止を目指す。	(1)面積 2.1a未満 (2)金額 21千円未満 (3)作物 野菜(トウモロコシ、カボチャ、ニンジン、ダイコン、ハクサイ、キヤベツ、サトイモ) 果樹(カキ、クリ、イチジク)等 (4)その他(人身被害・生活被害) 生活被害や人身被害の未然防止を目指す。	(1)面積 9ha未満 (2)金額 120千円未満 (3)作物 水稻、長ねぎ、大根、白菜、りんご等 (4)その他(人身被害・生活被害) 生活被害の減少や人身被害の未然防止を目指す。	・仙台市鳥獣被害防止計画(令和2年度策定)における被害軽減目標(令和5年度)の達成を図る。
2 被害防除対策	2 被害防除対策	2 被害防除対策	
(1)日常的な啓発・注意喚起 ・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供 ・サルとの適切な接し方や被害防止対策について、市ホームページへの掲載や公共施設での啓発チラシの配架等により広報啓発 ・出没が多い地域の地区まつり等で啓発 (2)出没情報を受けた際の対応 ・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防除対策の助言・指導 ・必要に応じて、花火による追い払いを実施 ・被害状況により、地域特性に応じた追い上げや箱わな等による捕獲を実施	(1)日常的な啓発・注意喚起 ・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供 ・サルとの適切な接し方や被害防除対策について、市ホームページへの掲載や公共施設等への啓発チラシの配架等により周知啓発 (2)出没情報を受けた際の対応 ・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防除対策の助言・指導 ・必要に応じて、花火による追い払いを実施 ・被害状況により、地域特性に応じた追い上げや箱わな等による捕獲を実施	(1)日常的な啓発・注意喚起 ・市ホームページ「サル群れ情報マップ」により、サルの群れの位置情報を提供 ・サルとの適切な接し方や被害防除対策について、市ホームページへの掲載や公共施設等への啓発チラシの配架等により周知啓発 (2)出没情報を受けた際の対応 ・出没地域において、誘引物の除去、周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の被害防除対策の助言・指導 ・必要に応じて、花火による追い払いを実施 ・被害状況により、地域特性に応じた追い上げや箱わな等による捕獲を実施	
3 個体数管理	3 個体数管理	3 個体数管理	
想定捕獲頭数 発信機装着の増設・更新数	130頭 15頭(GPS発信機1機を含む)	130頭 15頭(GPS発信機1機を含む)	有害鳥獣捕獲における想定捕獲数 130頭 発信機装着の増設・更新数 13頭(GPS発信機装着の1頭を含む)
(1)群れの位置情報の把握 ・電波発信機やGPS発信機装着により、群れの位置情報を把握 (2)捕獲対策(人里に馴れ、山に戻らない群れへの対応) ・箱わな設置や定期バトロールによる捕獲の実施 ・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施(基) ・地域特性に応じた追い上げ・捕獲の実施	(1)群れの位置情報の把握 ・電波発信機やGPS発信機装着により、群れの位置情報を把握 (2)捕獲対策(人里に馴れ、山に戻らない群れへの対応) ・箱わな設置や定期バトロールによる捕獲の実施 ・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施(基) ・地域特性に応じた追い上げ・捕獲の実施	(1)群れの位置情報の把握 ・電波発信機やGPS発信機装着により、群れの位置情報を把握 (2)捕獲対策(人里に馴れ、山に戻らない群れへの対応) ・箱わな設置や定期バトロールによる捕獲の実施 ・大型捕獲施設による多頭捕獲の実施(基) ・地域特性に応じた追い上げ・捕獲の実施	
4 生息環境管理	4 生息環境管理	4 生息環境管理	
・群れの位置情報を適切に把握し、地域特性に応じた追い上げや捕獲を実施 ・サルとの適切な接し方や被害防除対策につき、市ホームページ等により広報啓発	・群れの位置情報を適切に把握し、地域特性に応じた追い上げや捕獲を実施 ・出没地域周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の推奨	・群れの位置情報を適切に把握し、地域特性に応じた追い上げや捕獲を実施 ・出没地域周辺の刈り払い・除草、電気柵設置等の推奨	
5 その他	5 その他	5 その他	

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

山元町

	R2計画	R3計画	備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標	
(1) 面積(下段前年度)	0.03 ha 0.00 ha	(1) 面積(下段前年度) R3被害軽減目標値→ 0.03 ha R2被害実績→ 0.00 ha	
(2) 金額(下段前年度)	108 千円 0 千円	(2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ 108 千円 R2被害実績→ 0 千円	
(3) 作物 りんご、野菜 (4) その他		(3) 作物 りんご、野菜 (4) その他	
2 被害防除対策		2 被害防除対策	年間被害対策費合計 732 千円 実施隊日当、サル捕獲に係る経費(捕獲作業委託料)等
(1) 緊急出動体制の整備、行政区長を経由して、被害を受けた農家個々が追い払い用の花火により追い払いを実施。		(1) 緊急出動体制の整備、行政区長を経由して、被害を受けた農家個々が追い払い用の花火により追い払いを実施。	
(2) サルに対して餌付けしないようチラシ等の周知を行う。		(2) サルに対して餌付けしないようチラシ等の周知を行う。	
(3) 生ごみや未収穫農作物に適正処理するよう農家へ周知。		(3) 生ごみや未収穫農作物に適正処理するよう農家へ周知。	
3 個体数管理		3 個体数管理	
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	10 頭 頭 頭 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	10 頭 頭 頭 頭
(1) 昨年度に1頭の捕獲を行った。今後、被害が拡大するようであれば個体数調整のために捕獲をする必要がある。		(1)	・地域住民からの目撃情報や被害状況があれば、できる限り現場確認し、情報収集に努める。
4 生息環境管理		4 生息環境管理	
(1) りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。		(1) りんご等の摘果作業による摘果物について、適正に処理することを徹底する。	
5 その他		5 その他	

令和3年度ニホンザル管理事業実施計画（市町村分）

加美町

	R2計画	R3計画	備考
1 被害軽減目標		1 被害軽減目標	
(1) 面積(下段前年度)	1.25 ha 8.70 ha	(1) 面積(下段前年度) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→ 1.25 ha 3.00 ha	
(2) 金額(下段前年度)	371 千円 2,434 千円	(2) 金額(下段前年度実績) R3被害軽減目標値→ R2被害実績→ 371 千円 911 千円	・前年比1割から2割の軽減を目標とする。
(3) 作物 水稻、果樹、イモ類、野菜	(3) 作物		
(4) その他	(4) その他		
2 被害防除対策		2 被害防除対策	
(1) 電気柵による烟への侵入防止。	(1) 電気柵による煙への侵入防止。	(1) 電気柵による煙への侵入防止。	
(2) 被害防除機材への導入助成。	(2) 被害防除機材への導入助成。	(2) 被害防除機材への導入助成。	
(3) 音花火による追払い。	(3) 音花火による追払い。	(3) 音花火による追払い。	
(4) 箱わな、銃器による捕獲、威嚇	(4) 箱わな、銃器による捕獲、威嚇	(4) 箱わな、銃器による捕獲、威嚇	
(5) サル用囲いわなによる捕獲	(5) サル用囲いわなによる捕獲	(5) サル用囲いわなによる捕獲	
3 個体数管理		3 個体数管理	
個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數	頭 50 頭 頭 頭	個体数調整による目標捕獲数 有害鳥獣捕獲による想定捕獲数 発信機装着の増設数 発信機装着の更新基數 (1) (2)	頭 50 頭 頭 頭 ・サル捕獲用囲いわなによる捕獲 ・箱わなによる捕獲
(1) 箱わなによる捕獲頭数の向上 (2) 実施隊によるパトロールの実施			
4 生息環境管理		4 生息環境管理	
(1) 放置された果樹のもぎ取り処分の推進 (2) 耕作放棄地の刈払いの推進		(1) 放置された果樹のもぎ取り処分の推進 (2) 耕作放棄地の刈払いの推進	・広報誌等での警護活動
5 その他		5 その他	
(1) 町ホームページでの捕獲事業の周知			

